

学生向け新型コロナウイルス感染予防マニュアル (2022年度春学期版)

はじめに

2022年度春学期を迎えるにあたって、本学におけるこれまでの経験と厚生労働省などから示されている知見等を踏まえて、改めて本学における感染予防対策を以下のとおり実施します。感染予防には様々な細かい配慮と行動が必要となります。これらの感染予防のための行動が、自分自身や友人、教職員を助けることとなります。みんなで協力しあって、感染を予防しましょう。

※なお、この感染予防マニュアルは、2022年3月時点の新型コロナウイルスの感染状況や政府の方針等に基づくものであり、感染の拡大状況やワクチン接種の進展などにより、変更されることがあります。

1. 登校の前に

(1) 毎日の体調管理

- 毎朝、検温して体調を確認し、「健康観察シート」を記入してください。日常生活におけるマスクの着用、手洗いなど基本的な感染予防対策を徹底してください。
- 健康観察シートは、大学に登校する際、必ず忘れないように持参してください。毎週の演習の時間に健康状態を確認するほか、必要に応じて、授業への出席や施設の利用に際し、健康観察シートの提示を求められることがあります。
- 免疫力を高めるため、「十分な睡眠」、「適度な運動」、「バランスの取れた食事」を心がけてください。

(2) 発熱や風邪の症状がある場合

- 発熱や風邪の症状がある場合は、登校せず自宅で療養してください。また、最寄りのかかりつけ医など、医療機関を受診してください。

<登校禁止の基準>

- 1) 新型コロナウイルス感染症にり患している、もしくはその可能性がある場合
 - ① 本人もしくは同居家族がPCR検査を受け陽性となった。
 - ② 本人もしくは同居家族がPCR検査を受けた、もしくは受ける予定である
 - ③ 本人もしくは同居家族が濃厚接触者に指定された、もしくはその疑いがある
 - ④ 接触確認アプリやコロナ追跡システム等で感染者との接触が通知された
- 2) 48時間以内に発熱や以下の風邪の症状など体調不良がある場合
咳、息苦しさ、鼻水、喉の痛み、体のだるさ、腹痛・下痢、頭痛、味覚・嗅覚の異常など。(持病・既往症によるものの場合を除く)
- 3) 海外の国・地域から日本へ入国し、検疫所長の指定する場所(自宅など)で入国の次の日から起算して14日間待機する場合
上記の理由により、授業を欠席する場合は、出席管理上、「欠席」とは扱いません。大学に連絡・相談し、指示に従ってください。
海外から日本への再入国に関する情報は、UNIVERSAL PASSPORTに掲載していますので、

ご覧ください。

<発熱や風邪の症状がある場合の連絡先>

大阪経済法科大学 教務課

平日（9時～17時）連絡先 072-920-7062（教務課直通）

<感染が判明した、濃厚接触者となった場合の連絡先>

大阪経済法科大学 庶務課

平日（9時～17時）連絡先 072-941-8211（代表）、072-941-1503（庶務課直通）

土日祝日・夜間 連絡先 072-941-3215

2. 登校時

（1）公共交通機関の利用

○自宅から大学の往復で、電車・バスなど公共交通機関を利用する際には、必ずマスクを着用し、人との間隔を保つなど、感染予防対策を行ってください。

※夏場は脱水症状等に気をつけ、水分補給をこまめにするなど暑さ対策をしっかりと行うようにしてください。

（2）スクールバスの利用

○スクールバス乗り場では、本学教職員の案内に従って、人との間隔をあけて整列し、乗車してください。

○乗車の際は、必ずマスクを着用してください。マスクを着用していない場合は乗車できません。

○アルコール消毒を行ってから乗車してください。（消毒液によってアレルギー症状を起したり、皮膚荒れ等が生じたりする場合は、専門医等の指導に従ってください。）

○車内において会話は禁止します。

○感染防止のため窓を開放して運行します。環境に応じた服装で乗車してください。

※スクールバスは1往復ごとに消毒を行うなどの感染予防策を講じます。

3. キャンパス入構時

（1）マスクの着用

○学内では必ずマスク着用をしてください。マスクを着用していない場合は、キャンパスに入構できません。マスクが破損した、なくしたなどの場合は、大学で購入することができます。（花岡キャンパス：学生課、八尾駅前キャンパス：1階事務室）

○使用済みのマスクなどはキャンパス内で捨てず、ビニール袋などに入れて持ち帰ってください。

※清潔なハンカチ、ティッシュ、消毒液等の感染防止対策用品を持参することを推奨します。

（2）キャンパス到着後の検温の実施

○花岡キャンパスに登校する際には、それぞれのスクールバス乗場、もしくは西門守衛室前で検温を受け、アルコール消毒を行ってからキャンパスに入構してください。

○八尾駅前キャンパスに登校する際には、1階入り口でサーモグラフィによる検温を受け、アルコール消毒を行ってから、キャンパスに入構してください。

○サーモグラフィ等による検温で37.5度以上の発熱がある場合、接触型体温計を使って改めて

検温します。それでも発熱が確認される場合、帰宅して頂きます。

- キャンパス滞在中に、少しでも発熱や体調不良を感じた場合は、近くの事務室に相談してください。体調に異変が認められる場合には帰宅して頂きます。

※上記の理由により、授業を欠席される場合は、出席管理上、「欠席」とは扱いません。

(3) キャンパス内の移動

- キャンパスの入構や教室への移動等で、できる限り密集・密接が起こらないよう、導線を定めている場所があります。案内・掲示等に従い、移動するようにしてください。
- 低層階は階段を利用するなど、エレベーターは可能な限り使用しないでください。利用する際は、ボタンの押し方、利用人数、エレベーター内の立ち位置等掲示された事項を遵守し、会話はしないでください。

4. 教室での授業の受講

(1) 座席配置

- 感染予防のため、履修人数に応じた座席配置としています。また、座席指定を行いますので、必ず自分の座席に着席するようにしてください。
- 教職員や友人と話をするときは、大きな声を出さず、近い距離で正面に向き合わないようにしてください。

(2) 教室入室・退室時の手指の消毒

- 各教室にアルコール消毒液を設置しています。教室に入室、退室する際は、手指消毒をしてください。(消毒液によってアレルギー症状を起こしたり、皮膚荒れ等が生じたりする場合は、専門医等の指導に従ってください。)

(3) 換気の徹底

- 教室の換気についてはロスナイ換気扇を常時稼働させ、出入口を開放し換気を行います。
- 気温・湿度に応じてエアコンをかけますが、環境に応じた服装を着用してください。

(4) 教室の消毒・除菌清掃

- 使用する教室は、毎朝、消毒・除菌清掃を行います。
- 学生の皆さんにご協力いただき、授業ごとに教室の消毒・除菌清掃を行います。教員の指示に従い、自分の座席回りの机・イスなどの消毒・除菌清掃を行ってください。(各教室に消毒・除菌清掃セットを準備しています。)

(5) マスク及びフェイスシールドの着用

- 授業中は必ずマスクを着用してください。教職員は必要に応じてフェイスシールドを着用します。
- 演習など、対話・討論をする必要がある場合は、マスクとともにフェイスシールドを着用します。使用前後の消毒・除菌清掃を含め、各自で管理するようにしてください。フェイスシールド及びマスクを忘れた場合は花岡：本部棟1階医務室、八尾：1階事務室で購入してください。

5. キャンパス滞在中

(1) 窓口・事務所の利用

- 八尾駅前キャンパス1階事務室、教務課、学生課、国際教育交流センター、エクステンションセンター、図書館などの窓口は、アクリル板等飛沫防止のパーティションを設置します。聞こえにくいことがあるかも知れませんが、ご理解ください。
- 窓口での密集・密接を避けるため、入室の制限、フロアマーカによる入室・退室の経路の指示、人との距離の確保を行います。メールや電話などによる相談、通常での窓口以外の相談コーナーの設置なども行いますので、窓口での密集・密接を避けるようご協力をお願いします。
- 各窓口には消毒液や除菌シートを設置しますので、ご利用ください。

(2) 図書館の利用

＜花岡キャンパス＞

- ☒入館時には玄関で手指消毒を行い、マスクを必ず着用してください。
- 1階受付で受付票に学籍番号、氏名、利用目的・内容等を記入し、受付カードを受け取って指定された座席に着席してください。
- 2階では会話はOKですが、必ずマスクを着用して会話してください。グループワーク等をする場合は演習授業と同様にフェイスシールドを着用してください。
- 3階閲覧席は全席会話を禁止しています。
- エレベーターについては、基本的に使用を控え、やむを得ず使用する場合は乗車人数を2人までにしてください。
- 座席・PCコーナー等には、消毒液・除菌シートを設置していますので、必ず使用の前後に、机、椅子、PC、キーボード、マウス等を消毒してください。使用済みの除菌シートは専用のゴミ箱に捨ててください。マウスやヘッドセットなどは各自が持参したのも使用可能です。
- 閲覧した図書等は本棚に戻さず、返却棚（箱）に返却してください。
- レジュメ等を印刷するために1階PCコーナーを利用する際は、受付票を記入する必要はありませんので、掲示に従ってご利用ください。

＜八尾駅前キャンパス＞

- 入館時には入口で手指消毒を行い、マスクを必ず着用してください。
- 受付で受付票に学籍番号、氏名、利用目的・内容等を記入し、受付カードを受け取って指定された座席に着席してください。
- 閲覧席は全席会話を禁止しています。
- 座席・PCコーナー等には、消毒液・除菌シートを設置していますので、必ず使用の前後に、机、椅子、PC、キーボード、マウス等を消毒してください。使用済みの除菌シートは専用のゴミ箱に捨ててください。マウスやヘッドセットなどは各自が持参したのも使用可能です。
- 閲覧した図書等は本棚に戻さず、返却棚（箱）に返却してください。

(3) PC教室などの利用

- PC教室などの施設を利用し、遠隔授業の受講や自習が可能です。
- 入退室時には手指消毒を行い、マスクを必ず着用してください。
- PC教室には、消毒液・除菌シートを設置していますので、必ず使用の前後に、PC、キーボード、マウス等を消毒してください。使用済みの除菌シートは専用のゴミ箱に捨ててください。

マウスやヘッドセットなどは各自が持参したのもも使用可能です。

(4) キャンパス内での飲食

※飲食する際には、どうしてもマスクを外す必要があり、飛沫感染の危険が高まります。特に注意して行動するようにしてください。

<両キャンパス共通>

- 飲食する際には、必ず手洗いや消毒液による手指消毒を行ってください。
- 飲食中は、会話を控え黙食してください。友人と話をしたい場合には、食事を終えてマスクをしてから会話するようにしてください。
- 友人と食事を分け合う、飲み物を回し飲みする、食器やコップを共有するなどは絶対にしないでください。
- 飲食が終わったら、席に長居せず、速やかに移動してください。
- 飛沫防止のパーティションを挟んで着席し、パーティションを移動させたりしないでください。

<花岡キャンパス>

- 花岡キャンパスでは、クロノス1階レストラン、文化会館1階食堂、図書館別館1階コンビニを営業します。
- キャンパス内で食事をする場所は、クロノス1階レストラン、2階カフェラウンジ、3階ガリオン、A号館1階チューデントcommons、文化会館1階食堂、屋外のベンチに限定します。その他の施設・教室では、軽食やおやつを含め、食事をしないでください。
- クロノス1階レストラン、2階カフェラウンジ、3階ガリオン、文化会館1階食堂、A号館1階チューデントcommonsには、飛沫防止のパーティションを設置します。建物外のベンチで飲食する際には、向かい合って座らないようにしてください。
- 飛沫防止のパーティションを挟んで着席し、パーティションを移動させたりしないでください。

<八尾駅前キャンパス>

- 八尾駅前キャンパスでは、レストランは営業しません。学内で昼食をとる場合は、自宅等から持参してください。
- キャンパス内で食事する場所は、2階学生プラザと7階ラウンジ、3限目に使用する講義室(演習室は不可)に限定します。その他の施設・教室では、軽食やおやつを含め、食事をしないでください。
- 2階学生プラザと7階ラウンジには、飛沫防止のパーティションを設置します。

(5) コンビニ、書店の利用

- 入店・退店、店内滞在中、レジ清算時など、人との距離を確保してください。フロアマーカー等に従い、移動してください。なお、混雑時には入場を制限する場合があります。
- 従業員と利用者の間は、飛沫防止のパーティションを設置します。

(6) 滞在中の体調不良時について

- キャンパス内滞在中に体調不良があった場合は、学生課（花岡：本部棟1階／八尾：1階事務室）に来てください。抗原検査を実施します。その後、状況に応じて担当者の指示に従ってく

ださい。

(7) その他

- 話をするときには、大きな声を出さず、できる限り正面で向き合わないようにしてください。
- トイレの使用は掲示に従い、手洗い、アルコール消毒はもちろんのこと、除菌清掃を徹底してください。

6. 課外活動における感染予防対策

大学で定められた「課外活動再開に係る活動基準」及び「課外活動における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を厳守し、活動が認められた団体のみ課外活動を行うことができます。また、当分の間、クラブ内でのイベントや合宿等は禁止です。

<基本事項>

- ・クラブ活動の参加にあたっては、本人及び保護者の連名による参加意思確認書を提出する。
- ・マスクを常時着用する（スポーツ活動中は外して良い）。
- ・日常的に体温測定や諸症状の有無など健康観察を行う。
- ・身体的距離を確保する（身体的接触がある活動は避ける）。
- ・石鹸による手洗い、アルコール消毒液による手指の消毒を徹底する。
- ・利用する施設・設備、練習用具等の消毒・除菌清掃をこまめに行う。
- ・屋内施設（体育館、部室、更衣室等）の換気（窓・扉の常時換気）を行う。

<日常生活の自己管理>

- ・自宅外での会食（下宿等での友人との会食を含む）は当分の間自粛する。やむを得ず会食を行った場合は、翌日から4日間活動に参加できない。
- ・発熱だけでなく、頭痛、咳、倦怠感など平常時と異なる変調がある場合、活動に参加しない。
- ・家族や友人・アルバイト先などで陽性者や濃厚接触者が出た場合、自身に症状がなくても活動に参加しない。

<活動前日・当日の体調確認>

- ・前日夜もしくは当日朝に発熱もしくはその兆候などがあれば、活動に参加しない。
- ・活動前の検温・体調確認で異常がある場合、活動に参加しない。

7. 学外での感染予防行動等

(1) 会食における感染予防対策

- 「感染リスクが高まる5つの場面」(①飲酒を伴う懇親会、②大人数や長時間に及ぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わり（休憩時間など）を踏まえ、家族・親戚や友人と飲食店等を利用する際には、感染予防行動を徹底してください。

(2) 休業期間中の旅行や帰省における感染予防対策

- 休業期間中に旅行や帰省を行う場合、感染予防に細心の注意を払ってください。また、地域の感染状況や政府・自治体からの情報発信に注意を払い、状況によっては、自身の判断で中止する心構えを持っておきましょう。

8. ワクチン接種について

ワクチン接種は発症予防・重症化予防に大きな効果があると言われていています。ワクチン接種は自身と家族など大切な人々の命と健康を守り、キャンパス内での安心・安全な活動に大きく寄与するものです。

本学では4月～5月にかけて、学内で随時ワクチンの追加接種及び新規接種を実施しています。改めて案内しますので、この機会にワクチン接種を検討してください。

※予防接種は「努力義務」（予防接種法第9条）であり、強制ではありません。健康上の理由等によりワクチンを接種できない方が本学で不利に扱われることはありません。

以上